

東京都少年サッカー連盟 第12ブロック ～ 三井のリハウス 東京都U-12サッカー 12ブロックリーグ 大会運営基準 ～

対 キックオフ時間	対 前試合の進行時間	実施項目	本部/会場運営責任者	チーム役員	選手	審判員
30分前までに	前半15分頃	メンバー表の提出	② 両チームからメンバー表を受領する	① 「メンバー表」を提出する (試合日・対戦チーム名・選手の警告/退場数が記入され、選手とチーム役員のスターティングメンバーをマークしたもの)		
		審判員チェック*1	<主導>			③ 審判証を提示して、服装と装身具等の確認を受ける(←本部/会場運営責任者から)
		ユニフォームチェック*2	<確認>	<引率可>	④ チームのキャプテン(代表選手)は、フィールド選手とゴールキーパーの正副のユニフォームを着用または持参してチェックを受ける	<主導>
(25分前)	ハーフタイム終了	メンバーチェック*3	<主導>	⑥ ベンチ入りする役員は全員チェックを受ける	⑦ ベンチ入りする選手は全員チェックを受ける	<確認>
		用具チェック			⑧ ベンチ入りする選手は全員チェックを受ける	<主導>
10分前までに	後半終了5分前		⑩ 前半のスターティングメンバーに変更があればメンバー表に記録する	⑨ 前半のスターティングメンバーに変更があれば申告する(→本部に)		⑪ ベンチに入る役員の数(2名以上3名まで)と、交代要員のピブス着用を確認する
		前半キックオフ	試合とベンチの監視	<補助>		<主導>(第4審)
ハーフタイム			⑬ 後半のスターティングメンバーに変更があればメンバー表に記録する	⑫ 後半のスターティングメンバーを申告していない、また変更があれば申告する(→本部に)		⑭ ベンチに入る役員の数(2名以上3名まで)と、交代要員のピブス着用を確認する
		後半キックオフ	試合とベンチの監視	<補助>		<主導>(第4審)
試合終了			⑮ 「試合結果報告書」と「審判報告書」、必要があれば「審判報告書(重要事項)」を準備する			⑯ 主審は「試合結果報告書」に対戦結果と、警告・退場があれば記入して署名する(←本部で)
			⑰ 「試合結果報告書」の対戦結果・警告・退場と主審・両チーム役員の署名を確認して署名、両チームの「メンバー表」とともに保管する	⑱ 「試合結果報告書」の対戦結果・警告・退場を確認して署名する(←本部で)		⑲ 主審は「審判報告書」必要に応じて「審判報告書(重要事項)」を作成・提出する(→本部に)
			⑳ 「審判報告書」、提出があれば「審判報告書(重要事項)」を主審からを受領、保管する			

東京都少年サッカー連盟 第12ブロック ～ ブロック大会競技規定 ～

実施確認項目	内容	対応と報告(ブロックリーグ運営: bl.operations@tjfl12b.jpn.org)
審判員チェック*1 (本部と会場運営責任者が実施)		
・ 審判証	- 写真が貼られていない審判証は有効と認めず、審判をさせません。	- 「サッカー競技規則」を遵守します。
・ 審判服と装身具	- 審判服とバッジを正しく身に付けていない場合は、審判をさせません。 - 眼鏡や装飾具などを身につけている場合は、審判をさせません。	- 審判証・服装・装身具などの事由により審判ができない場合は、本部で代役の審判員を立ててください。 - 審判ができなかった審判員の氏名/チーム名/JFA登録番号を報告してください。
ユニフォームチェック*2 (審判員が実施、本部が確認)		
・ フィールド選手とゴールキーパー	- シャツ・パンツ・ストッキングを確認します。 - 正副の両方のユニフォームを用意していないチームは報告対象です。	- 「サッカー競技規則」を遵守します。 - ユニフォームの不備があった場合は、チーム名/当日の監督者(コーチ)名、および詳細内容を報告してください。
メンバーチェック*3 (本部が実施、審判員が確認)		
・ 出場選手	- 競技者数が規定に満たない場合は、公式戦と認めません。	- 試合開始前に競技者数が規定に満たない場合は「棄権試合」、試合途中で競技者数が規定以下になった場合は「没収試合」とします。
・ チーム役員	- ベンチに入るチーム役員が規定に満たない場合は、公式戦と認めません。	- ベンチに入るチーム役員が規定に満たない場合は「棄権試合」として取り扱うとともに、チーム名と詳細内容を報告してください。
・ 出場停止選手とチーム役員	- 出場停止の選手およびチーム役員のベンチ入りは認めません。	- 出場停止選手の出場やベンチ入り、また出場停止処分を受けたチーム役員のベンチ入りは、その試合の取り扱いに関する審議を要します。
その他		
・ 不戦敗	- 本部/会場運営責任者/審判員/チーム役員の独自判断は禁じます。	- 「棄権試合」および「没収試合」は、ブロック委員長の判断を以って、責任あるチームに「不戦敗」(0-3)を認めます。
・ 懲戒罰	- 本部/会場運営責任者/審判員/チーム役員の独自判断は禁じます。	- 公式戦で発生した懲罰事項については、東京都少年サッカー連盟 規律フェアプレー委員会の懲罰規定に基づき、判定を仰ぎます。